

令和 7年度予算見積調書

課室名：生産振興課
 担当名：花き・果樹・特産・水産担当
 内線：4146 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P77	狭山茶魅力アップ支援事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び	蚕糸特産振興費	茶業振興対策費	
事業期間	令和6年度～ 令和8年度	根拠 法令	なし			針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2, 17 SDGsターゲット 2-3, 17-17
1 事業概要 県民が狭山茶への理解を深め、購入しやすい環境をつくることで、狭山茶の需要拡大を図る。 狭山茶魅力体験事業 4,831千円				5 事業説明 (1) 事業内容 狭山茶魅力体験事業 4,831千円 狭山茶の魅力を経験する機会を創出するため、狭山茶を取り扱う茶専門店や食品販売店、カフェなどを巡るスタンプラリーを開催する。 また、狭山茶を活用したレシピについてコンテストを実施する。 (2) 事業計画 狭山茶魅力体験事業 実施内容 スタンプラリー開催(参加店舗数 40店舗) レシピコンテストの開催 (3) 事業効果 今まで狭山茶が身近でなかった県民が狭山茶体験を通じて狭山茶への理解を深めるとともに、県内各地で狭山茶を体験し購入機会が増えることで、需要を喚起し購買拡大につながる。 【活動指標(アウトプット)】 狭山茶体験の提供 スタンプラリーの実施 年1回(9～12月) レシピコンテストの開催 年1回 【成果指標(アウトカム)】 スタンプラリーの参加者 2,400人 レシピコンテスト応募者数 150人					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	4,831							4,831	1,238
前年額	3,593							3,593	

事業内訳書

事業名	狭山茶魅力アップ支援事業		
単位事業名	狭山茶魅力体験事業	予算額	4,831千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,831	1,238	
合計	4,831	1,238	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	90	90	インストラクタ - 謝金 9人分
旅費	100	△78	委託事業者、茶業者との打ち合わせ等 50回分
需用費	77	△193	消耗品費、印刷製本費
役務費	55	△82	切手
委託料	4,509	1,501	狭山茶魅力体験事業実施業務委託
合計	4,831	1,238	